

勢小だより

平成29年11月21日

勢和小学校

校庭の桜の木はすっかり葉を落とし、もみじも日ごとにその赤色を増しています。

毎朝、登校指導で子どもたちと勢和大橋を渡るとき、子どもたちと決まって歩きながら櫛田川をのぞ



きます。先日、珍しくダイサギが岩の上にちょこんと立って水面を見ていました。子どもたちに「大きいのがダイサギで、小さいのがコサギ、中くらいのがチュウサギって言うんだよ。わかりやすいやろ…」なんて話をしながら歩いていると、

川面に白い影が見えました。コイです。

子どもたちと「いつものコイは2つの台風の濁流で、どこまで流されてしまったんやろうなあ」と言っていたところで、戻ってきてくれたコイを見つけてちょっと幸せな気分になりました。勢和の自然に感動です。(それにしても、コイは、今にもあふれ



そんな濁流の中、どこでじっと耐えていたのでしょうかね…)

やりました! 3位です

11月5日に町のトレセンで開催されました多気町 PTA 連絡協議会主催の親睦球技大会ビーチボールバレー大会で、本校チームは見事3位に輝きました。

これまで下位がほとんどの勢和小 PTA チームでしたが、昨年は4位と健闘



し、今年は「もう一つ上の順位を」と、練習を重ねてきました。他の PTA チームの方から聞いた話ですが「試合中、勢和小の歓声が一番響いとったよ」とのこと。確かに、表彰式で「やった〜!」の声は、順位以上の歓声でした。

それともう一つ、**参加選手の数はダントツで1位**でした。(1チーム4人~8人で登録選手は全員出場しないとイケないルール) まさに、練習で培ってきたチームワークの賜物の3位でした。来年はもう一回り大きいカップや優勝旗を目指したいですが、何よりも大切にしたいのは、この勢和小 PTA チームの雰囲気です。ビーチボールバレーは、手が痛くありませんし、練習を始めると誰でもどンドンうまくなって、仲良くなれる楽しいスポーツです。これからビーチボールバレーをやりたいと思われる方、ちょっと興味があると思われる方は是非、新しいメンバーに加わっていただきたいと思います。

12月の予定

- 1日(金) PTA 本部役員会・PTA 広報委員会
PTA 全委員会
12/1～12/14 人権ポスター展 (町文)
- 2日(土) 学習発表会
- 4日(月) 下校指導
- 5日(火) 1年生社会見学 (鳥羽水族館)
2年生社会見学 (おやつかん^ニ等)
5年生しめ縄づくり
おまめさんかなあ会議
- 7日(木) 3・4年生 大豆たたき・選別
- 8日(金) 登校指導
- 11日(月) 委員会
- 12日(火) 2年生きな粉づくり 6年生創造授業
2年生ささゆり苑訪問

- 14日(木) スクールカウンセラー (高先生) 来校
- 15日(金) 3年生食育指導
- 18日(月) スクールカウンセラー (高先生) 来校
- 19日(火) 4年生国際交流学習
6年生創造授業
- 20日(水) 個別懇談会 (希望者)
- 21日(木) 給食最終日 個別懇談会 (希望者)
- 22日(金) 全校集会 3限授業
- 23日(土) 天皇誕生日
- 冬休み 12/23～1/10
12/28～1/4 の期間は学校を閉じています

1月初めの予定

- 9日(火) 全校集会 3限授業
- 10日(水) 給食開始
- 11日(木) スクールカウンセラー (高先生) 来校

校長のつぶやき



▽○■*※□△

秋をなごい惜しんで…「芸術とは何か？」

芸術の秋！ということで先日こんな本を読みました。著者は「千住博 (せんじゅ ひろし) さん 日本画家・京都造形芸術大学教授」千住さんが147の素朴な疑問に答えるという形式で書かれているとっても読みやすい本です。

芸術というと、私たちは絵画や彫刻、音楽、写真といったものを想像しがちですが、千住さんは、日本の「和」を尊ぶ発想そのものが芸術的であるといわれます。

もうすぐ年末年始を迎えますが、多くの日本人は、正月は神社でお参り・2月はバレンタインデー・結婚式は神父の前で愛を誓い・お葬式は仏教・お盆休み・10月31日はハロウィン・12月24日のクリスマス・31日は除夜の鐘について等…異なる文化を日本特有の「和風」という発想でうけ入れています。そこが日本の優れた「和」の精神だそうです。

オーケストラにしても、様々な音色・個性の楽器が互いに気をつかいながら、合わさって一つのハーモニーを奏でます。だから、オーケストラも「和」を大切に成り立ちます。芸術とは、単に絵を描く、バイオリンを弾くという話ではなく、平和創造の知恵であるということです。どうでしょうか？私はこの千住さんの考えにとっても共感し、教育が目指す先にあるのもこの平和創造の知恵なのかもしれないと思ってみたのです。

12月2日は「学習発表会」です。各学年の発表は、子どもたち一人ひとりの個性が合わさってできる芸術といってよいかもしれません。子どもたちはドキドキしながらも、当日たくさんの方に観に来ていただくことを楽しみにしています。どうかよろしく願いいたします。

